

第73回全日本弓道大会
選手・関係者が遵守すべき自己管理事項

健康観察票への毎日の記入・自己の体調管理を行うこと

- 大会当日からさかのぼり14日前から検温（朝）を実施し、検温記入表に記入すること。
- 自主的に、健康状態を観察（検温、症状観察）すること。
- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせることに。
 - 体調が良くない場合（発熱、せき、咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- 大会参加時は、マスク、体温計（宿泊者のみ）を持参すること。
- 大会終了後は、14日間の検温を実施すること。
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルスに発症した場合や、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOAや各地域で取り組まれている通知サービス）によって、実施中に濃厚接触があったと思われる場合は、自宅住所を管轄する保健所に連絡して指示を仰ぐこと。
また、当連盟に対して速やかに報告すること。その際、他の選手等へ当該情報を提供する場合があることを了承しておくこと。
連絡先：全日本弓道連盟 03-6447-2980

感染防止について自身の行動管理を行うこと

- 14日前から、以下の対策を行うこと。
 - 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA や各地域で取り組まれている通知サービスを活用すること。
 - 健康観察を行うこと。
 - 可能な範囲で他者との接近を少なくすること。
 - 公共交通機関でのコロナ対策を遵守すること。
- 感染リスクが高まる「三密（密閉空間・密集場所・密接場面）」を避け、「5つの場面」に注意すること。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
特にマスク着脱時は目鼻口に触れないこと。
- 感染防止のために主催者、施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと。

会場内における自身の行動管理を行うこと

大会前日、及び大会当日は、以下の対策を行うこと。

- 大会前日、及び大会期間中の飲食は、感染症対策が実施されている飲食店を選び、少人数・短時間でを行うことが望ましい。
- 大会当日は、更衣室の密防止のため、可能な限り、弓道衣に着替えを済ませての来館が望ましい。
更衣室は男女別に設置する。更衣室以外での着替えは行わないこと。
- 会場内で体調がすぐれない症状（発熱や呼吸困難、けん怠感等）が表れた場合には、速やかに1階「選手受付」に申し出ること。
- 選手控室には、別紙「選手受付時間一覧」に記載の時間前に入場することはできない。
- 選手控室入場時は、手指の消毒、検温（非接触型顔認識）を行い、発熱がないことを確認すること。37.5度以上あった場合は入場できない。入場後の退場は認めるが、その後、再入場する際も、手指の消毒、検温を行うこと。
- 原則として、行射時以外は常にマスクを着用すること（更衣室・選手控室・射場控等）。
- みやこめっせ入館から退館時までの全ての場面において、人との距離をとって行動すること。選手間での会話は特に注意し、選手間での会話は控えること。

射場控等での注意点について

- 射場控にて外したマスクは、主催者側で準備するマスクケースに入れ、射場控のイス等に直接置かないこと。選手控室の机にも同様に外したマスクを直接置かないこと。
- タオル等を使用する場合も直接、床に置かずに持参した袋等を使用すること。

観覧席の利用について

- 3階観覧受付にて、手指の消毒、検温（非接触型顔認識）を行い、発熱がないことを確認する。37.5度以上あった場合は入場できない。再入場する際も、手指の消毒、検温を行うこと。
- 手指の消毒、検温後、入場証を受け取り、観覧席へ進むこと。観覧者数は上限を設定する。イス等の持ち込みは禁止する。退場の際には受付に入場証を返却すること。

洗面所について

- 手洗いは、しっかりと行うこと。
- 利用者が密にならないように、配慮すること。

飲食について

- 1階選手控室以外での飲食は禁止とする。1階更衣室内、及び3階通路での飲食も禁止する。
- 飲食前に手洗い、手指消毒を行うこと。
- 飲食直前までマスクを着用すること。
- 飲食物は、必要に応じて各自準備すること。
- 感染予防のため、人との距離を保ち、単独で黙食を徹底すること。飲食中に会話をする必要がある場合にはマスクを再度着用すること。

□ゴミの廃棄について

- 使用済みのマスクや鼻水や唾液等が付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉し各自持ち帰ること。

□弓具店について

- 選手控室 1 階に弓具店が出店する。選手控室とは別に弓具店へ入店するための専用出入口を設ける。入場時は、手指の消毒、検温（非接触型顔認識）を行い、発熱がないことを確認し入場すること。37.5 度以上あった場合は入場できない。
- 混雑している場合は、時間を置き再度来店すること。
- 混雑が状況により入場制限を行う場合がある。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。